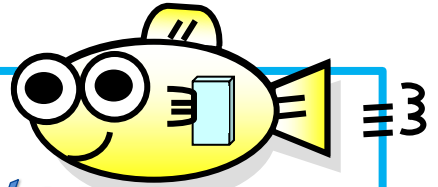


# こがと通信 *for teens*



令和 6 年 12 月号

発行:久我のもり図書館

夏の暑さが嘘のように、寒い日が続きますね。家から一步も出たくない...!  
こんなときは、暖かい部屋で読書に限ります。

今回の「こがと通信」のテーマは“共感”です。中学生の皆さんに  
共感してもらえそうな本を紹介していきます。



皆さん、こんにちは!  
久我のもり図書館の  
キャラクター  
「こがと」です



『G65』 石川宏千花／作 さ・え・ら書房

## 【内容紹介】

中学2年生の貴和の悩みは、胸が大きいこと。そのために、周囲の視線が  
気になったり、トラブルに遭ったりと、さんざん。

「自分はもう二度と、楽しい気分になんてなれないー」  
心に傷を負った少女が再び歩きはじめるまでの物語。



『全校生徒ラジオ』 有沢佳映／著 講談社

## 【内容紹介】

舞台は、過疎で全校生徒が4人だけの中学校。この4人がポッドキャストを  
始めます。

4人の会話と、会話を文字に起こす男の子の独白で物語は進んでいくのですが、  
この本、文字が横書きです！斬新！



『girls』 濱野京子／作 くもん出版

## 【内容紹介】

15歳の宙と紗奈、美森の3人は、修学旅行での出来事をきっかけに、一緒  
に過ごすようになります。

3人の共通点は、母親との二人暮らしであること。家庭環境や人間関係を通  
して、少しずつ成長していく物語です。

ほかにも、新しい本が入っています！



『世界のふしぎは、きっと誰かの仕事でできている。』

田丸雅智／著 Gakken

架空の職業につく人たちの姿が描かれています。こんな仕事があったら楽しい！



『みかんファミリー』  
椰月美智子／著 講談社

中学生の美琴は、母のかつての同級生・朱美さんの家族と共同生活をはじめると。でも朱美さんの家族には、隣のクラスの変り者がいて…。



『真実の口』  
いとうみく／著 講談社

中学生 3 人は雪の降る夜、幼い少女を保護し、交番に連れて行く。はたしてこれは「正義」だったのか？



『6days 遭難者たち』  
安田夏菜／著 講談社

女子高生 3 人は日帰り予定で山に登る。「ゆる登山」のつもりだったが、下山の計画を変更したことで道を見失い…。

久我のもり図書館には、今回紹介した本のほかにも、原作小説やノベライズ作品、スピンオフ作品など様々なジャンルの本があります。ぜひティーンズコーナーをのぞいてみて下さい！



京都市図書館  
**電子書籍サービス**  
いつでもどこでも使えます！

スマホ・タブレットで本を読もう！  
どうやって使うの？どんな本があるの？  
詳しくはウェブサイトで！



<https://web.d-library.jp/kyotocity/>

2023年2月から京都市図書館電子書籍サービスが始まりました！

スマホやパソコンから、カード番号とパスワードでアクセスできて、1人2点ずつ2週間貸出できます。蔵書数は約3600点からスタートし、順次追加されています！

パスワードの初回登録は、図書館のカウンターで行えます。電子書籍サービスの詳細は、上記QRコードまたはURLをご覧ください！



## 久我のもり図書館

〒612-8494 ☎934-2306  
京都市伏見区久我東町216



休館日：火曜日（火曜日が祝日のときはその翌平日）、年末年始

開館時間：木曜日は11時30分～19時

月・水・金・土・日曜日、祝日は9時30分～17時

年末年始は12/29(日)～1/4(土)が休館日です

ぜひ、来てください！

